

【表紙】

|            |   |
|------------|---|
| 【提出書類】     | 臨時報告書   |
| 【提出先】      | 関東財務局長  |
| 【提出日】      | 2019年5月27日  |
| 【会社名】      | 株式会社マースグループホールディングス<br>(旧社名 株式会社マースエンジニアリング)  |
| 【英訳名】      | Mars Group Holdings Corporation<br>(旧英訳名 Mars Engineering Corporation)<br>(注)2018年6月28日開催の第44回定時株主総会の決議により、2018年10月1日から会社名及び英訳名を上記のとおり変更いたしました。 |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 松波 明宏   |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都新宿区新宿一丁目10番7号  |
| 【電話番号】     | 03(3352)8555(代表)  |
| 【事務連絡者氏名】  | 取締役 佐藤 敏昭   |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都新宿区新宿一丁目10番7号  |
| 【電話番号】     | 03(3352)8555(代表)  |
| 【事務連絡者氏名】  | 取締役 佐藤 敏昭   |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所<br>(東京都中央区日本橋兜町2番1号)  |

## 1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日  
2019年5月20日

(2) 当該事象の内容

当社連結子会社の株式会社マースプランニングの業績が当初の事業計画を下回り、減損の兆候が認められたため、事業計画の見直しを図り、監査法人との協議を行いました。しかし、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき回収可能性を検討した結果、減損損失として1,960百万円を計上することといたしました。

(3) 当該事象の損益に与える影響額

当該事象により、2019年3月期決算において、減損損失1,960百万円を特別損失として計上いたしました。

以 上